



JAPAN CHALLENGER
AWARD 京丹後

京丹後発!
ICT×地方創生
甲子園

2022.10.30 (sun)

京丹後発！ICT×地方創生甲子園 開催報告書

公益社団法人ジャパンチャレンジャープロジェクト

京丹後発！ICT×地方創生甲子園

■「京丹後発！ICTX地方創生甲子園」とは

全国の高校生を対象とした京丹後の魅力発信、および地域課題を解決するためのビジネスアイデアコンテスト。

全国の高校生から京丹後市を盛り上げるビジネスアイデアを募集し、その中から選ばれた9組のファイナリストによるプレゼン大会を実施。

■日時：令和4年10月30日（日） 14:00～

■会場：丹後王国「食のみやこ」 情報交流センター（〒627-0133 京都府京丹後市弥栄町鳥取123）

■大会の概要

事前に収録したビジネスアイデア動画（5分以内）を会場で放映します。

発表者はオンラインにて審査員から提案内容に関するアドバイスを受けます。全員の発表終了後に審査を行い、グランプリを決定します。

■グランプリ特典

- ・賞金10万円！
- ・面白法人カヤックの柳澤社長によるオンライン個別指導が受けられる！

■主催：京丹後市

■後援：iU 情報経営イノベーション専門職大学、日本取引所（東証）グループ、近畿経済産業局

■特別協賛：アサヒグループジャパン株式会社

チャレンジ合宿（オンライン）



オリエンテーション資料



合宿セミナーの実施

9月24日（土）・25日（日）とそれぞれのアイデアを磨き上げるための合宿を計画したが、台風の影響で中止。急遽オンラインにて開催することとなった。
9月より個別で発表資料のブラッシュアップを開始。

当初計画の合宿スケジュール

京丹後発！ICT×地方創生甲子園（9月24日）			
開始時刻：8:00:00			
Time	Lap	スケジュール	備考
		東京発ー京都	柴田 アテンド
9:50	0:35	全員集合（スタッフ井上創太、柴田花菜）・鏡子商業高校は学校指導でzoom・1山本さん以外が議政主と出席（柴田）"人数チェック"井上とお茶を購入	山本さん以外が議政主と出席（柴田）"人数チェック"井上とお茶を購入 *他にて体調計のチェック、病後家でこまめな対応
10:25	2:37	京都一峰山駅	車内で食事（朝食確認）
13:02	0:28	吉翠苑へ（会議室）	
13:30	0:30	京丹後市から説明	京丹後市、吉翠苑女将さん（依頼済み）
14:00	0:30	オリエンテーション（井上・柴田）	吉翠苑
14:30	0:15	休憩・準備	
14:45	0:45	井上さんプレゼンレクチャー（起承転結・構成の作り方）	
15:30	2:30	映像レクチャー（会議室）	久保裕司さん（映像クリエイター）
18:00	0:15	休憩、チェックイン（部屋案内）	柴田対応
18:15	1:00	食事（吉翠苑レストラン）休憩	
19:15	0:30	中川講義	
19:45	1:00	ワークショップ（井上創太）	撮影場所についての確認事項・ビジネスプラン相談_柴田サポート
20:45	0:15	明日の予定整理（柴田）	井上創太：男性部履手エック、柴田：女性部履手エック
21:00			
京丹後発！ICT×地方創生甲子園（9月25日）			
Time	Lap	スケジュール	備考
7:30	0:30	朝食	全員揃って食事（朝飯）男（井上）、女性（柴田）対応各自起床次第、8:00までに朝食
8:00	0:30	準備	
8:30	3:30	ホテル出発（現地撮影）できれば現地高松亭に案内いただく。（発表者の編みマイクログラフで移動）	
12:00	1:00	丹後王国で食事（ハーベキュー？）各人丹後王国内の施設で必ず撮影すること 井上創太、柴田、アテンド、市役所にも協力要請	
13:00	2:30	京都駅へ移動（マイクログラフ）	
15:30	0:20	京都駅	

変更計画の合宿スケジュール（オンライン）

京丹後発！ICT×地方創生甲子園（9月24日）			
Time	Lap	スケジュール	備考
13:00	0:30	オリエンテーション（井上・柴田）	今後のスケジュール、京丹後アワードについての説明
13:30	0:30	京丹後市吉翠苑女将さんから説明	京丹後の観光の説明
14:00	0:05	休憩・準備	
14:05	0:55	井上さんプレゼンレクチャー（起承転結・構成の作り方）	
15:00	1:00	映像レクチャー（会議室）	久保裕司さん（映像クリエイター）
16:00	0:15	休憩	
16:15	1:00	井上さんによるプレゼンテーションについてのワークショップ	
17:15	0:45	交流会	学生間での交流が目的
18:00		終了	

ブラッシュアップゼミ

ブラッシュアップゼミ（オンライン）の実施

9月より個別指導（zoom）

高校生のエネルギーで新鮮なアイデアを個別にブラッシュアップ講義。各人の潜在的にある感性を引き出し、事業として、将来の仕事になるよう向かう。

京丹後の魅力や課題を伝えつつ、アイデアをいかに事業や活動に落とし込むか、具体的に指導。

ブラッシュアップの日程

9月10日 銚子商業高校、仙波さん、神立さん、篠原さん
高松東高校、神原さん、山本さん

10月4日 山口さん、仙波さん

10月5日 神立さん

10月6日 篠原さん、神原さん、山本さん

10月11日 銚子商業高校

10月14日 緑風高校（リアル）

10月17日 高松東高校、山口さん

10月21日 金森さん（IU）

10月23日 神原さん



地元（京丹後市）の高校にセミナー

9月5日（月）、京都府立丹後緑風高校久美浜学舎にて、久美浜学舎・網野学舎の生徒へ講義。久美浜学舎には、アグリサイエンス科、みらいクリエイイト科があり、網野学舎には、普通科、企画経営科があり、このプロジェクトを共同で始動させた。久美浜学舎が商品開発、網野学舎が商品販売を行う。これからの「地方の魅力」、「農・食の可能性」、「円安、インバウンドも食を輸出して稼ぐ」、「京丹後発！の魅力」について講義。



9月26日（月）、丹後緑風高校網野学舎にて、マーケティング・マーチャンダイジングについて講義。京丹後発！ICT×地方創生甲子園での発表に向けて、ワークショップを行った。網野学舎・久美浜学舎 共同プロジェクトの「緑風マーケットに向けた取り組み」について、「緑風高校」の「緑」にちなんだスイーツをテーマに、大人向けバジルクッキーの販売促進のために必要な知識を中心に講義。



JAPAN CHALLENGER AWARD 京丹後

京丹後発！ ICT × 地方創生 甲子園

2022.10.30 (Sun) **in 丹後王国**

全国の高校生から京丹後市を盛り上げるビジネスアイデアを募集しました。甲子園から選ばれた9組の「アイデアリスト」による7Lゼノ大会を実施します！

「京丹後発！ ICT × 地方創生 甲子園」とは、全国の高校生を対象とした、地域課題を解決するためのビジネスアイデアコンテスト

日時・会場
 日時：令和4年10月30日 (日) 14:00～
 会場：丹後王国「食のみやこ」 情報交流センター (〒627-0133 京都府京丹後市丹波町無数123)

大会の趣旨
 事前に収録したビジネスアイデア動画 (5分以内) を会場で放映します。発表者はオンラインにて審査員から提案内容に関するアドバイスを受けます。全員の発表終了後に審査を行い、グランプリを決定します。

「アイデアリスト」

●北海道興成高等学校 (北海道) 神野 智貴	▶ ゲームで地域の魅力を発信！
●千葉県立旗子商業高等学校 (千葉県) 北島 実登・加藤 聖	▶ 京丹後鉄道プラン
●香川県立高松東高等学校 (香川県) 高井 沙希・浅野 聖美・板倉 悠生	▶ ニーズマスタ
●徳島学院高等学校 (徳島県) 藤原 佑介	▶ 仕事と子育ての両立を許せる保育サービス
●鹿児島県立桜島高等学校 (鹿児島県) 山本 悠輝	▶ 自然をもっと身近に！体験型宿泊施設
●武蔵高等学校 (東京都) 神立 立歩	▶ 京丹後 × メタバース
●かえつ有明高等学校 (東京都) 山口 実登	▶ 自己肯定感
●かえつ有明高等学校 (東京都) 山本 伊織	▶ eスポーツ × 地方創生
●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 安達 智城・後藤 祥汰・早林 さら・山本 楓・井上 聖哉・小島 七海・多賀野 祥伍・野村 悠大	▶ 習字学習・久美浜学習 共同プロジェクト 緑風マーケットに向けた取り組み

賞金10万円！
 審査員より選ばれる9組の団体による **オンライン個別指導** が受けられる！

審査員長 西田法人カヤック 代表取締役 藤澤文雄 プロフィール
 1999年、西田法人カヤック設立。事業拡大により、ゲームアプリで世界中の子どもたちに多く発信。SDGsの観点から、社会課題に貢献する「エデュテック」事業に力を入れる。2021年、2022年連続で「EdTech」分野で、最も期待される起業家として選ばれる。2022年、2023年連続で「EdTech」分野で、最も期待される起業家として選ばれる。

「京丹後発！ ICT × 地方創生 甲子園」 第1回「7Lゼノ」受賞者は 令和4年3月 京丹後市と、京丹後市環境協定を締結

審査員長 西田法人カヤック 代表取締役 藤澤文雄 一般社団法人 Sustainable Game 代表理事 (当時)
 山口由人 (2024年生まれ)
 京都府立丹波緑風高等学校 卒業生。2022年、2023年連続で「EdTech」分野で、最も期待される起業家として選ばれる。2022年、2023年連続で「EdTech」分野で、最も期待される起業家として選ばれる。


審査員
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 藤澤文雄
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 山口由人
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 山本伊織
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 山本楓

協賛
 ●京都府 丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 藤澤文雄
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 山口由人
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 山本伊織
 ●京都府立丹波緑風高等学校 (京都府) 代表理事 山本楓

主催：京丹後市 協賛：JICA 情報経営イノベーション専門職大学、日本取引所(東証)グループ
 お問い合わせ先：JAPAN CHALLENGER AWARD事務局(公益社団法人 ジャパンチャレンジャープロジェクト) Eメール info@japanchallengerproject.com

京丹後発！ ICT × 地方創生 甲子園

イベント 「起業セミナー&アイデアワークショップ」



高校生向けビジネスプランコンテスト「京丹後発！ ICT × 地方創生 甲子園」に参加を検討している高校生を対象に「起業セミナー&アイデアワークショップ」を開催します。

- ・ 起業に興味はあるけど、何から始めればいいのかわからない
- ・ アイデアはあるけど、どうやって資料を作ればいいのかわからない
- ・ 参加したいけど、自分が参加できるレベルなのかかわからず不安という高校生の皆さん！

このイベントでは、ビジネスプランを考える時のヒントや注意しておくポイント、また資料作成のコツなどをワークショップ形式で丁寧にお伝えします。

そのままコンテストに応募できる資料と一緒に作るので初心者の方でも安心してご参加ください！グループ参加も個人参加もOKです！※できればグループは同じ場所からの参加推奨

また学校の先生方も


- ・ アントレプレナーシップ教育には関心があるが方法がわからない
- ・ 学校ではアントレプレナーシップに関するアドバイスをするのが難しい
- ・ 自分もアントレプレナーシップ教育を学びたいという方は、是非生徒の皆さんと一緒にご参加ください！

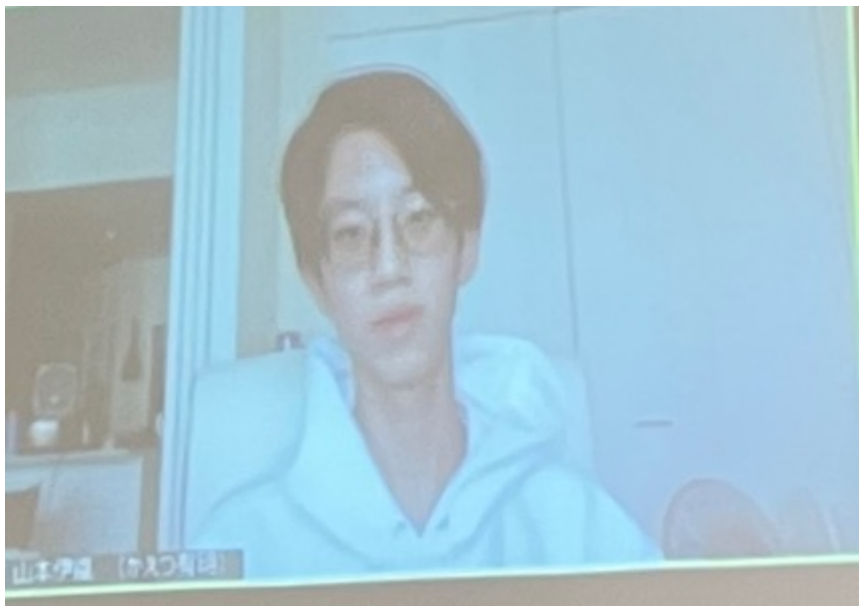
※教員の方のみのご参加はご遠慮ください

たくさんのご参加お待ちしております！

イベント概要
 日時：7月30日 (土) 10:30～12:00
 形式：オンラインZOOM
 参加費：無料
 持ち物：筆記用具、A4の紙を5枚
 準備物：特になし (取り組みたいテーマなどがあればベター)
 時間割：起業セミナー (30分) ビジネスプランを考える注意点
 アイデアを考えるヒント
 ワークショップ (30分) 新しいビジネスプランを考えるミニゲーム
 ワークショップ (30分) 各自作業、適宜講師に相談可能

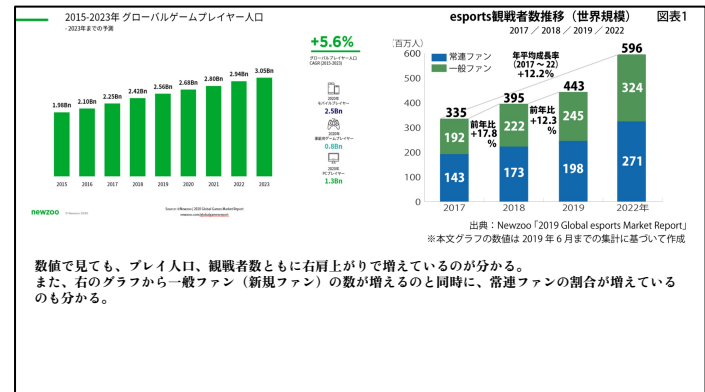
申込み：右記のQRコードより事前申込制 (締切：7月29日正午) 申し込みはコチラ





かえつ有明高等学校 山本伊織 E-Sports x 地方創生~ E-Sportsで京丹後を盛り上げよう~

E-Sportsとは個人戦または、チーム戦で争われるコンピューターゲームをスポーツ競技として扱うときの呼称。本来のスポーツの言葉には「楽しみ、競技、娯楽」という意味があり、スポーツとして成り立つ。E-Sportsは集中力や戦略性によって勝ち負けを競い、それを楽しむ精神にある。未来が明るいE-Sportsイベントで京丹後を活性化させたい！との提案。



**未来が明るいE-Sportsイベントで
京丹後を活性化させたい！！**

ゲームのイベントを開くために必要なもの

- ・PCを扱える環境（机、椅子、パソコン、モニター、LAN回線 etc...）
- ・観客が観覧できる席

最低でも、この2つが揃えば開催できる！！

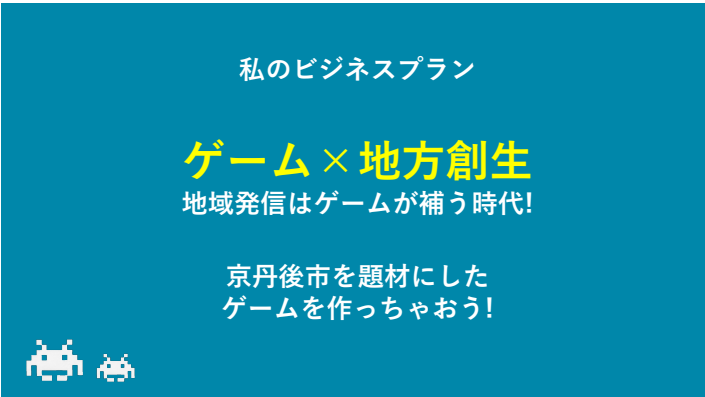
↓↓↓

ゲームをプレイしないイベント（交流会等）であればPCを扱える環境は必要無し！



奥尻高等学校 神原智美 ゲーム×地方創生 地域発信はゲームが補う時代!

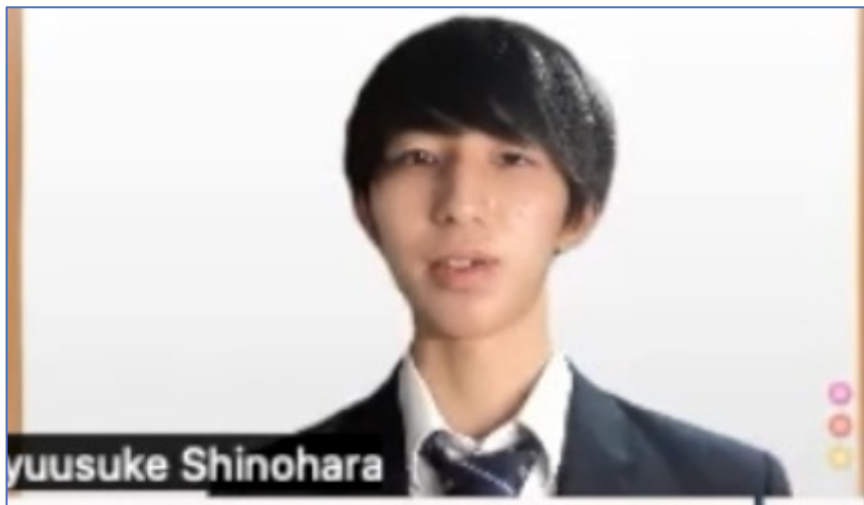
奥尻島の離島で島留学して、今回のアイデアが浮かび、ゲームを地方創生に活かすことができるのではないかとビジネスプランができた。地域発信はゲームが補う時代と考え、ゲームで京丹後の魅力を物語にします。まちづくり、アクションなどゲームの要素を取り入れ具体的な提案をしました。



Challenger No.3
京丹後初はたらく親を支える移動式保育園

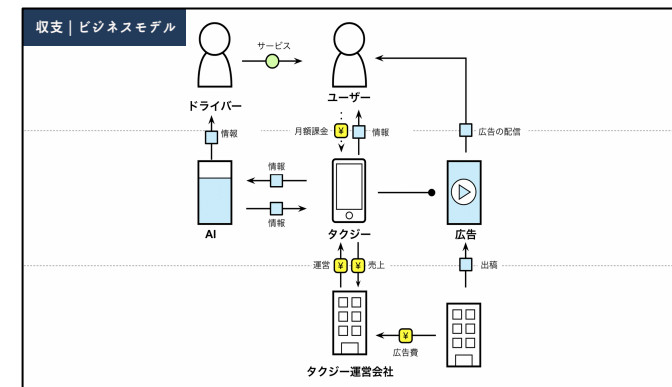
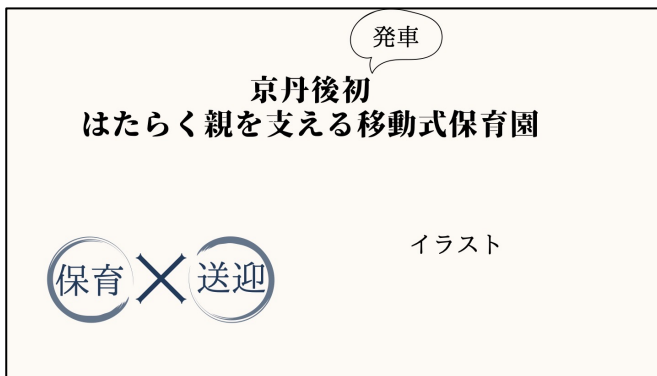
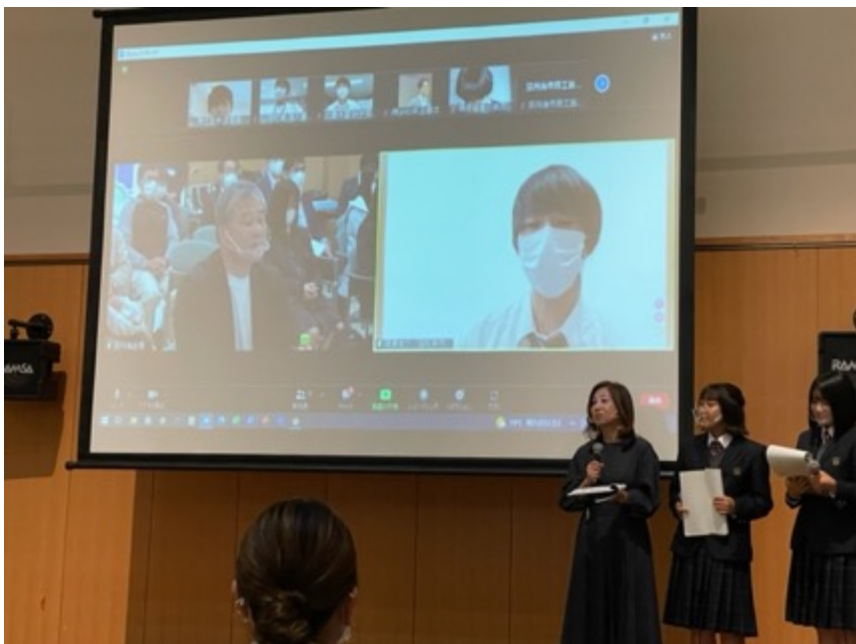
篠原 佑介

昭和学院高等学校
京丹後発!
ICT×地方創生×子育て



昭和学院高等学校 篠原佑介 京丹後初はたらく親を支える移動式保育園

保育と送迎を同時に行うもの。まず親御さんにアプリで子供を送って欲しい時間や場所を指定。「ピアノを習ってるからピアノ教室まで」のようにあらかじめアプリで送ってもらう。AIが最短ルートで、各保育園を回りながら子供をピックアップし送り届ける、送っているあいだも親御さんのアプリではタクシーの場所がマップ上にでて確認できる優れたものを提案。

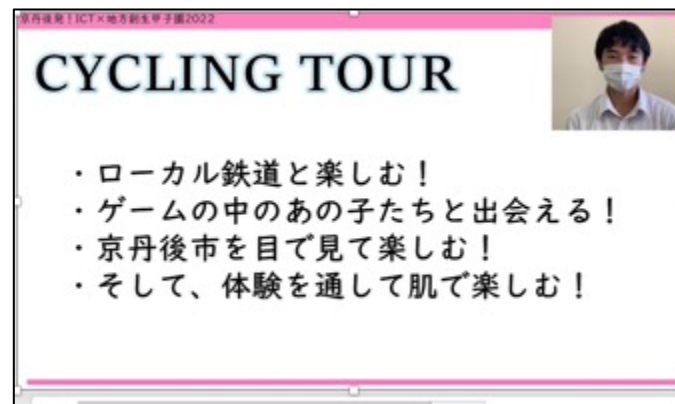
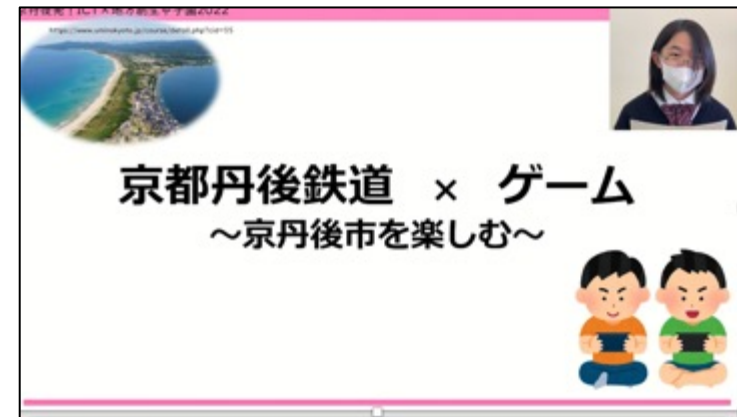
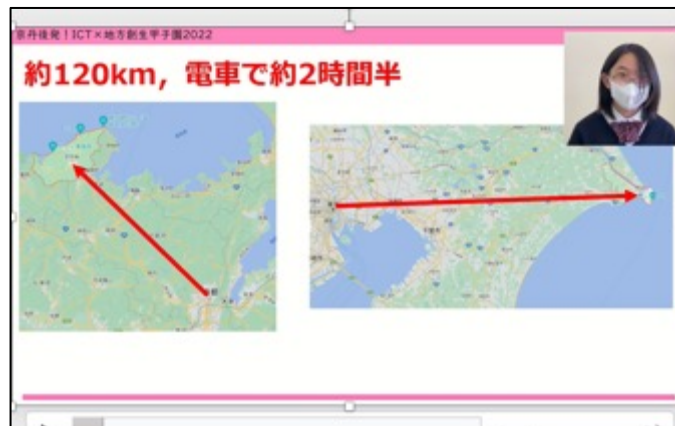


銚子商業高等学校 北島 禾雪・加瀬 葵

CTETK

~CYCLING TOUR×Electric Train Kis~

京丹後市の歴史を楽しく知ることができるウォークラリーとゲームを組み合わせた企画を考案。同市と銚子市は似ているところに着眼。同市の魅力を世界に発信するにあたり、文字での紹介は課題があるが、ローカル電車をゲームにして世界に発信し、認知を高めることができるなど提案。





屋久島おおぞら高等学校 仙波航輝 ICT×自分's

～記憶に残る古民家づくりへ～

介護付き古民家「WEMOハウス」の概要は、使われなくなった古民家をリフォームし、要介護者の方でも楽しめる古民家。魅力は、地域密着により介護ニーズや サービスを叶えられること。



介護付き古民家

「WEMOハウス」

- 概要 使われなくなった古民家をリフォームし、要介護者の方でも楽しめる古民家
- 魅力 地域密着により介護ニーズや サービスを叶えられる
- 料金 一泊二日 50,000

利用方法

- 特定アプリを使い、自身の個人情報を登録。
• 日時 その際に借りたい道具等、サービスを入力→送信
- 数日後予約で使える場所や鍵等を置いている場所を教えてくれるメールが届く。
- 京丹後の特産品やサービスをうけてもらう。
- 使い終わったらきちんと後片付けをし、鍵や借りていた道具を返却。

例)京丹後の古民家の見取り図



引用元：空き家バンク

サービスが発展していけば..... (ソーシャルビジネス)

- 利益の25%を使い、金銭的な問題で行けない人達へ向け抽選を行い **当選**した人に招待券の配布を行う。
- ふるさと納税でサービスを受けれる



武蔵高等学校 神立空歩 バーチャル京丹後

コロナが収束したあとにインバウンドなど京丹後に引き寄せるツールとして、メタバースプロジェクトを提案。若者を主要な顧客層にして、京丹後市の3Dモデルを構築。京丹後の商店と契約し、実際に販売している商品やユーザーのアバターに着せる衣装などを展示した店を設置、そこで購入された商品が郵送などでユーザーの家まで届くサービスを作る。また体験型アトラクションも展開するなどの提案。



京丹後市の3Dモデルの作成

自治体の持つ膨大なデータから市の3Dモデルを作成

Clusterなどのサービスを利用してプラットフォームにする

作りこみは地域や建物によって変える

- 1.課題
- 2.プロジェクトの狙い
- 3.サービス詳細
- 4.京丹後市の3Dモデル作成
- 5.体験型アトラクション
- 6.実行サービス
- 7.必要とされる費用
- 8.サービスによる収益
- 9.終わりに

全体の作業負担を減らしユーザーに強調したい場所を示す

体験型アトラクション

(例)カニ造

- 造りを再現
- 船に乗り込むとミニゲームがスタート
- メタバース世界で置き引き漁を体験
- 釣果に応じてカニのクーポン贈呈

- 1.課題
- 2.プロジェクトの狙い
- 3.サービス詳細
- 4.京丹後市の3Dモデル作成
- 5.体験型アトラクション
- 6.実行サービス
- 7.必要とされる費用
- 8.サービスによる収益
- 9.終わりに

宣伝効果と収入を両立したサービスとすることができる

サービスによる利益

ワールドへのアクセス料

アトラクション体験料

京丹後の広告効果

- 1.課題
- 2.プロジェクトの狙い
- 3.サービス詳細
- 4.京丹後市の3Dモデル作成
- 5.体験型アトラクション
- 6.実行サービス
- 7.必要とされる費用
- 8.サービスによる収益
- 9.終わりに

十分に持続可能な広告媒体となると考えています

現行サービス

バーチャル渋谷

バーチャル大阪

バーチャルマーケット2022Summer

バーチャル渋谷

バーチャルマーケット2022Summer

Challenger No.7

ニーズマスク

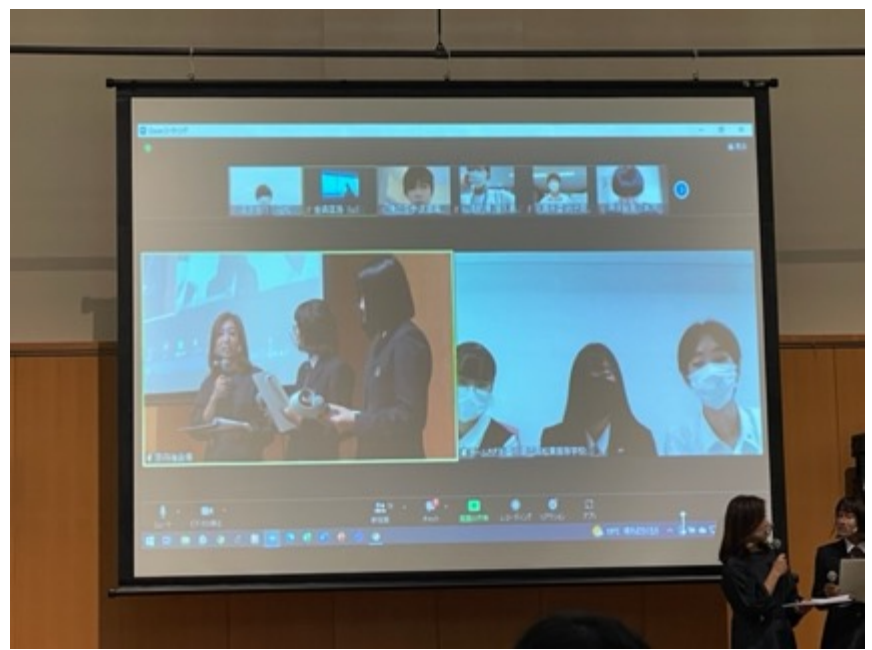
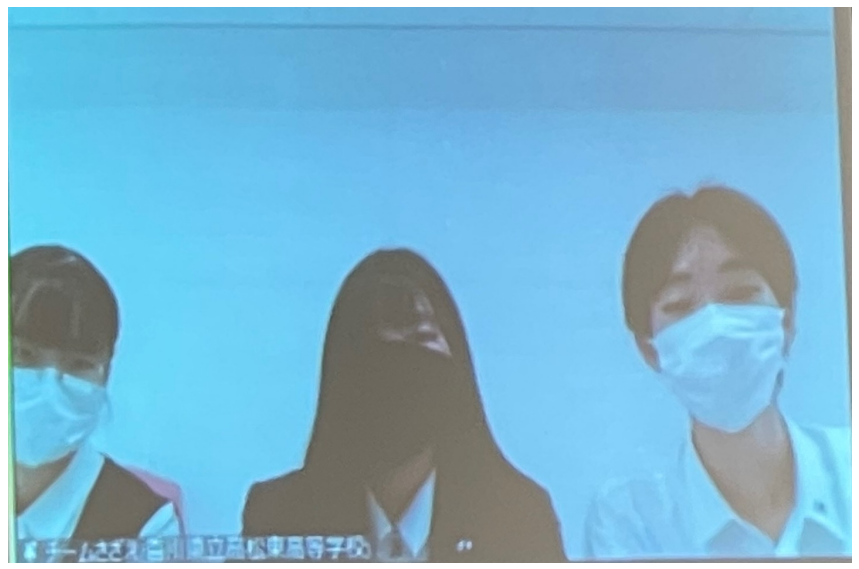
萬井 紗彩・浅野 亜美
板倉 然生

香川県立高松東高等学校

京丹後!
ICT×地方創生甲子園

高松東高等学校（香川県） 萬井 紗彩・浅野 亜美・板倉 然生 ニーズマスク

一人一人の細かいニーズにこたえる『ニーズマスク』。コロナウイルス予防として始まったマスク着用も今では生活の一部となった。自分の口周りから鼻や顎にかけて形状やは肌の色、肌の質のデータをとるアプリを製作し、京丹後の「丹後シルク」など上質な素材での提供を提案。



コロナが収束してもマスクを着けようとかんがえている人

- 【得意分野】 新型コロナウイルス感染症の予防対策として、マスクの着用が推奨されています。
- 【課題】 マスクの着用が義務付けられているにもかかわらず、着用しない人が増加しています。
- 【解決策】 マスクの着用を促すための啓発活動を行う。

〇ビジネスアイデアの内容

- 自分の顔のデータを取得することでぴったり合ったサイズや肌の色にあった色の選択技、肌質にあった素材などがわかるサイトを作る
- サイズはデータに基づいて製作し、顔の大きさなどを数種類の内から選べるようにし、各部の微調整をすることでより精密に消費者のニーズに応える

〇ニーズマスクのビジネスモデルについて

```

    graph LR
        会社[会社] -- 提供開始 --> 製造工場[製造工場]
        製造工場 -- 下流委託 --> 会社
        会社 -- コミテータ --> 販売[販売]
        販売 -- 収益 --> 会社
        会社 -- 投資 --> 投資家[投資家]
        投資家 -- 資金提供 --> 会社
        会社 -- 提供 --> 顧客[顧客]
        顧客 -- 対価 --> 会社
    
```

ニーズマスクという個々に適したマスクを開発し、自己表現と感染予防の両立を目指します。

チームさぎえ



かえつ有明高等学校（東京都） 山口 笑愛 地方×自分の「好き」見つけ

京丹後の七姫伝説にちなんで、お姫様になれる旅（一人につき一人「おつき」の人として地元の方がついてくれるプラン）を発表。京丹後に来て新しい自分、新しい人、新しい場所、新しいアクティビティなどに出会い、自分の好きを見つめ、日本一自分を好きになれる場所にする。また、七姫のプロフィールやゆかりの地などのサイトを構築することを提案。



七姫伝説 × 好きをみつける



seven princess program

1. ワーケーション体験 所用期間: 1週間	2. 旅行ツアーの提供 所用期間: 3日
------------------------------	----------------------------

1. ワーケーションの場合

7つの姫タイプから自分の体験したい仕事を選択できる

海が好き
人と関わるのが好き

↓

乙姫タイプ
「MOYAKO」でビーチクリーン
の企画体験

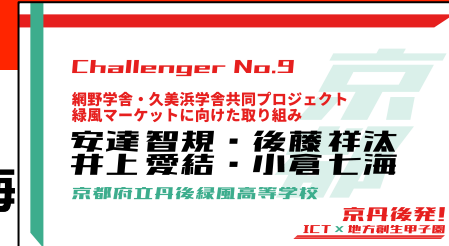
やりたいことがわからない場合...
「七姫心理テスト」で自分に
合いそうな仕事を診断することも
できる

2. 旅行ツアーの場合

<p>1日目</p> <p>7名&地元の方との グループワーク</p> <p>目的: 親交を深める</p> <p>for example... ・スイス村での役割分担バーベキュー ・藤布を使った作品づくり</p>	<p>2日目</p> <p>地元の方が「おつき」となり、 「理想の1日」の体験</p> <p>目的: 存在価値→自己肯定感 を高める</p> <p>for example... 貝殻のプレスレット作り 姫の「ゆかりの地」に行ってみる 哲学対話</p>	<p>3日目</p> <p>ティアラと 感謝状の贈呈</p>
--	---	------------------------------------

「理想の1日」の内容は事前に
参加者にヒアリング

自分・他者の
「好き」
を意識的に感じ
ることができる



丹後緑風高等学校 安達 智規・後藤 祥汰・井上 愛結・小倉 七海 網野学舎・久美浜学舎共同プロジェクト 緑風マーケットに向けた取り組み

久美浜学舎で商品開発、網野学舎でプロモーションを担当。高校名にちなみ、「緑」をテーマにしたスイーツとして、バジルクッキーを大人向けに販売。今後、さらにブラッシュアップし、6次産業モデルとして、京丹後市のふるさと納税の商品にすることを提案。



iU情報経営イノベーション専門職大学 金森匡吾

植樹のサブスクでもっと身近な、地域のために GifToree(ギフトリー)

地域では特に、気候変動対策、林業の担い手や低賃金の課題に対して、環境問題に、誰でも簡単に取り組める。林業の経営課題をつなげることが必要と考え、植樹をサブスク化することと、植樹を貯金のように捉え、木工製品として提供するなど提案



Guest Talk

樹木をサブスクで、もっと身近な”地球のために”

金森 匡吾

iU 情報経営イノベーション専門職大学

京丹後発!
ICT × 地方創生甲子園

課題

- 気候変動対策に取り組みやすい環境がない
個人が「わかりやすく」参加しやすい取り組みが少ない。環境問題に関心を持っている人は75%以上、一方で「環境問題の解決に個人として貢献したい」人は全体の約56%
(出典：ニッセイインターネットアンケート 2021年4月)
- 林業の担い手減少
林業経営対象は2005年には20万社存在したが、2020年には約3万社と7分の1に
- 担い手の低賃金状態
2015年から2019年にかけて平均給与は約38万円増加したものの、以銀全世帯の平均年収が約340万円と、全産業と比べて約100万円の差がある

解決策の方針

1. 環境問題対策に、誰でも簡単に、どこからでも取り組むことができる仕組みとする
2. 林業の経営課題解決にもつながるような仕組みとする
3. ユーザーの“自然な気持ち”が環境問題の解決につながる仕組みに

※ユーザーの“自然な気持ち”
日常生活を営む上で感じる欲求や感情を指す。「環境問題の解決に貢献したい」という思いではなく、より自然な気持ちも対象とする。

解決策

植樹をサブスク化する

※「植樹」は種から木を育てることに限らない

- ユーザーがお金を払って木を植える（育てる）
ユーザーは、どこからでも簡単に環境問題対策に貢献できる
林業経営体は、新たな収益源を確保することができる
- 収益の増加及びより責任のある樹木管理が必要になることで、山に樹木が循環し環境問題対策により効果的な山林となる

取り組みイメージ

- 丹後地区森林組合さまなどの協業
京丹後市の森に詳しい現地の方々を協業し、適切な植樹環境の選定・管理を委任
また、収入源の拡大に伴い現地雇用の拡大にも貢献可能
- スギやアカマツなどの針葉樹林帯の維持
京丹後市において元来勢力を強めていたスギ、アカマツなどの針葉樹を対象としてサービス提供
針葉樹は二酸化炭素吸収効率が高く、家具材としても評価が高いことから多くのニーズを満たす



5名の審査員の皆さんがチャレンジャーの事業プランに対してコメントをしました。



審査委員長 柳澤大輔



審査員 中山泰



審査員 宮島徹雄



審査員 ハヤカワ五味



審査員 平野佐世子



京丹後発！ICT×地方創生甲子園
GRAND-PRIX

神原 智美 殿

あなたは、
京丹後発！ICT×地方創生甲子園において
顕著の成績をおさられました。
京丹後市の魅力と課題解決を融合させた
地方創生ビジネスを目指して今後も邁進されることを期待し
ここに表彰いたします。

令和4年10月30日
京丹後発！ICT×地方創生甲子園
京丹後市 神原 智美 中込 泰

審査員の厳正なる選定の中、今回グランプリを獲得したのは、奥尻高等学校 神原智美さんの「ゲーム×地方創生 地域発信はゲームが補う時代!」です。グランプリには10万円が授与されました。グランプリへ授与された「みらいのジュータロー賞」という賞名となった松本重太郎氏は、京都府京丹後市に生まれ、近代資本主義の発展過程の中で、「社会起業家精神」に溢れ、国家の基盤となる産業振興を担ってきた偉大なる地元の事業家です。





出演者

JAPAN CHALLENGER

- 北海道奥尻高等学校（北海道） 神原 智美
ゲーム×地方創生 地域発信はゲームが補う時代！
- 千葉県立銚子商業高等学校（千葉県） 北島 禾雪・加瀬 葵
CTETK～CYCLING TOUR×Electric Train Kis～
- 香川県立高松東高等学校（香川県）
萬井 紗彩・浅野 亜美・板倉 然生
ニーズマスク
- 昭和学院高等学校（千葉県） 篠原 佑介
京丹後初はたらく親を支える移動式保育園
- 屋久島おおぞら高等学校（鹿児島県） 仙波 航輝
ICT×自分's～記憶に残る古民家づくりへ～
- 武蔵高等学校（東京都） 神立 空歩
バーチャル京丹後
- かえつ有明高等学校（東京都） 山口 笑愛
地方×自分の「好き」見つけ
- かえつ有明高等学校（東京都） 山本 伊織
E-sports×地方創生～E-sportsで京丹後を盛り上げよう～
- 京都府立丹後緑風高等学校（京都府）
安達 智規・後藤 祥汰・平林さら・山添楓・
井上 愛結・小倉 七海・多賀野祥伍・野村諒太
※8名のうち当日出演したのは4名
網野学舎・久美浜学舎共同プロジェクト
緑風マーケットに向けた取り組み

JAPAN CHALLENGER 審査員

- 柳澤 大輔（（株）カヤック 代表取締役／審査員長）
中山 泰（京丹後市長）
平野 佐世子（京丹後市商工会 青年部長）
宮島 徹雄（情報経営イノベーション専門職大学 事務局長）
ハヤカワ 五味（（株）ウツワ 代表取締役／（株）ILLUMINATE 代表取締役）

司会

- 平野 裕加里（フリーアナウンサー、タレント、有限会社LIBRA代表）
本城 明日香・高坂 萌奈（京都府立丹後緑風高等学校）

ゲスト

- 金森匡吾（情報経営イノベーション専門職大学 2年生）



スタッフ（組織図）

運営スタッフ一覧

総合プロデューサー・演出・音楽・映像：中川直洋

チーフディレクター：東田一起

ディレクター：奥川季花、柴田花菜、

高校生指導：井上創太

音響・映像制作：杉山亮太、mysound

場内スタッフ：藤村幸澄

